

パートナーシップ構築宣言

ウェブティ株式会社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

サプライチェーン全体の共存共栄と新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。



Web開発・IT支援

EDI（電子データ交換）システムの構築支援やデータの相互利用環境の整備など、デジタル化に関する技術支援を提供します。また、サイバーセキュリティに関する助言も行い、安全なデジタル環境の構築をサポートします。



健康経営支援

従業員の健康管理や働きやすい職場環境の整備に関するノウハウを共有し、パートナー企業の健康経営を支援します。生産性向上と従業員満足度の両立を目指した取り組みを推進します。

さらに、地域社会との連携も重視しています。地元の中小企業や自治体と協力し、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進することで、地域が直面する様々な課題の解決に貢献します。当社のIT技術と地域の知恵を組み合わせることで、新たな価値創造を目指します。これらの取り組みを通じて、サプライチェーン全体の競争力強化と持続可能な成長を実現し、すべてのパートナー企業と共に発展する関係性を構築していきます。

「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

①

価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者と少なくとも年に1回以上の協議を行うとともに、下請事業者の適正な利益を含み、下請事業者における労働条件の改善が可能となるよう、十分に協議して決定します。その際、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に掲げられた行動を適切にとった上で決定します。また、原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指します。なお、取引対価の決定を含め契約に当たっては、契約条件の書面等による明示・交付を行います。

②

手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形等で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを60日以内とします。

③

知的財産・ノウハウ

「知的財産取引に関するガイドライン」に掲げられている「基本的な考え方」や、「契約書ひな形」を踏まえて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

④

働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取り引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

その他任意事項（任意記載）

当社は法令遵守を基本としつつ、サプライチェーン全体の健全な発展のため、以下の任意事項についても積極的に取り組みます。

価格転嫁の推進と仕組みの周知

近年の原材料価格高騰や人件費上昇など、ビジネス環境の変化に対応するため、当社はサプライチェーン全体での適切な価格転嫁を推進します。その仕組みを得意先・協力会社へ積極的に周知し、取引の透明性と公平性を確保します。

宣言内容の積極的周知

当社の宣言内容は、直接の取引先だけでなく、そのさらに先の取引先（Tier N+1以降）にも積極的に周知します。具体的には、当社のウェブサイトでの公開、取引先向け説明会の開催、定期的なニュースレターの配信などを通じて、サプライチェーン全体に宣言の趣旨と内容を広めていきます。

これらの取り組みを通じて、当社は取引先との信頼関係をさらに強化し、共に成長できるビジネス環境の構築を目指します。サプライチェーン全体の健全な発展が、結果として当社自身の持続的な成長にもつながると確信しています。

具体的取り組み

ワンストップソリューションの提供

ハードウェア販売・保守からシステム導入まで一貫し、顧客課題に柔軟に対応します。導入後のフォロー体制も充実させ、継続的なサポートを提供します。お客様がITに関する悩みをすべて相談できる窓口となることを目指します。

事業継続計画（BCP）の整備



災害時や緊急事態に備えて事業継続計画（BCP）を整備し、顧客との連携体制を強化します。システムダウンや自然災害時にも迅速に対応できる体制を構築し、お客様の事業継続をサポートします。

SDGsと健康経営の推進



社内体制として、SDGs・健康経営への取り組みを推進し、業務環境や心身の健康維持にも注力します。

持続可能な社会の実現に貢献するとともに、従業員が健康で働きやすい環境を整備し、質の高いサービス提供につなげます。

ウェブティ株式会社は、創業以来「顧客のWeb担当・広報担当」として中小企業や地域事業者に寄り添い、IT・Web支援を通じて地域社会の発展に貢献してまいりました。

本パートナーシップ構築宣言は、これまでの実績と経験を踏まえ、より強固で持続可能な協力関係を構築するための指針となるものです。

今後も当社は、本宣言に掲げた基本姿勢と具体的取り組みを誠実に実行し、顧客、協力会社、そして地域社会との信頼関係をさらに深めていく所存です。

共存共栄の精神に基づき、皆様と共に成長し、岡山の地域活性化に貢献してまいります。

2025年6月30日

ウェブティ株式会社 代表取締役 中西 充